

11月16日（月）開業「コートヤード・バイ・マリオット京都駅」の概要について

株式会社JR東海ホテルズ（代表取締役社長 伊藤 彰彦）は、「コートヤード・バイ・マリオット京都駅」（以下、「本ホテル」）を2026年11月16日（月）に開業します。

本ホテルでは、長い歴史の中で育まれてきた伝統と文化が現代の感性と調和する京都において、地域・文化や人とのつながりを感じられる滞在を提供します。京都駅からの優れたアクセスや地域の食の魅力を楽しめる食事を通じて、京都旅の新たな「拠点」となるホテルを目指します。

以下に、本ホテルの館内施設および提供サービスの概要についてお知らせします。

■ロビー（1階）



- ・京都の文化に触れながら自然な語らいが生まれる、温かみと活気に満ちた迎賓の場です。和の建築美を基調に、工芸やアートを配した空間で、京都市産の木材「みやこ^{そまぎ}杉木」を使用し、地域資源の活用と環境への配慮を図りました。
- ・お客様の旅の疲れを緩和し、働くスタッフにとっても負担が少なく丁寧な接客に集中できる環境として「シッティングスタイルでのチェックイン」を採用します。
- ・フロントカウンターでのお荷物のお預かりに加え、小型スーツケースの収納が可能なセルフロッカーを設置します。

■客室（2～9階）

- ・「町屋造りのアトリエ」をテーマに、町屋の装いを木材や格子で表現し、和風建築の風情を感じられる、モダンで落ち着いたあるプライベート空間に仕上げました。
- ・客室のアクセントとなるベッド背面の壁面には、京都を囲む雄大な山々と広い空をアーティスティックに描き、旅の記憶をゆっくりと想起していただけるよう願いを込めています。
- ・客室は約22㎡のゲストルームから約66㎡のスイートルームまで全10タイプ、計270室を用意しています。豪華な寝具やフレキシブルなワークスペースに加え、全室にコーヒーマシン、ウォーターサーバー、55インチ以上のテレビ、Bluetoothスピーカーなどを備えています。
- ・客室のサッシには「東海道新幹線再生アルミ」を使用し、環境にも配慮しています。



ラジャーゲストルーム（ツイン）



スイートルーム（ツイン）

■フィットネスセンター（2階）



- ・ご宿泊のお客様が24時間無料で利用できるフィットネスセンターを備えています。
- ・ランニングマシン、バイク、ダンベル、バランスボール、デュアルアジャスタブルプーリー等を備え、有酸素運動やウェイトトレーニング、ストレッチなど、目的やその日の体調に合わせた運動が可能です。

■オールデイダイニング、カフェ&バー「The 8th Gate（エイスゲート）」（1階）



朝食ビュッフェ



ビストロ

- ・食事とともにアートを感じ、五感で京都に触れる、全150席のダイニング・カフェ&バーエリアです。
- ・店名には、京都駅八条口に位置し、JR東海ホテルズが運営する8番目のホテルであることから、末広がり縁起の良い「八」を取り入れました。「Gate」には、京都の魅力との出会いや新たな発見がここから始まる場所でありたいとの想いを込めています。
- ・オールデイダイニングでは、林 由佳子先生（京都大学教授・JR東海ホテルズ技術顧問）監修による朝食ビュッフェをはじめ、京風フレンチビストロのディナーなど、時間帯ごとのニーズに応じて京都ならではの食材を使用したメニューを提供いたします。
- ・カフェ&バーエリアは、昼は軽食やコーヒーを楽しめるカフェとして、夜はピアノなどの生演奏も楽しめるバーとして営業します。
- ・バーでは、グループ会社であるジェイアール東海関西開発株式会社が近隣の東海道新幹線高架下で運営する醸造所「Rock Song Oh!（ろくそんのう）Brewery」で製造するクラフトビールや、地元酒造の日本酒などをご提供いたします。



オールデイダイニング



カフェ&バー

※写真はイメージです。実際とは異なる場合がございます。

■総支配人 加柴 一巳 コメント

このたび、コートヤード・バイ・マリオット京都駅の総支配人を拝命いたしました。国内外から多くの人々が行き交う京都の玄関口、京都駅のほど近くで、皆さまをお迎えできますことを大変光栄に存じます。国内外からお越しになるお客様にとって、心安らぐ「京都の旅の拠点」となれるよう、スタッフ一同、心を尽くしてまいります。地域の皆さまとの連携を大切にしながら、私たちならではのおもてなしを通じて、歴史と文化に彩られた京都の魅力を深く感じていただける「特別な京都体験」をお届けしてまいります。同じく弊社が運営するコートヤード・バイ・マリオット京都四条烏丸とともに、皆さまをお迎えできる日を心より楽しみにしております。



■施設概要

名 称 (英名)	コートヤード・バイ・マリオット京都駅 (Courtyard by Marriott Kyoto Station)		
所 在 地	京都府京都市南区東九条東山王町 19 番 1		
アクセス	「京都駅」八条東口より徒歩 3 分		
客 室 数	270 室		
客室タイプ	ゲストルーム キング	(約 22 m ²)	48 室
	ラージャーゲストルーム キング	(約 28 m ²)	6 室
	ラージャーゲストルーム ツイン	(約 28 m ²)	79 室
	ラージャーゲストルーム キング (バスタブ付)	(約 28 m ²)	37 室
	ラージャーゲストルーム ツイン (バスタブ付)	(約 28 m ²)	57 室
	コーナーゲストルーム キング	(約 31 m ²)	5 室
	ラージャーゲストルーム キング ハイフロア	(約 28 m ²)	12 室
	ラージャーゲストルーム ツイン ハイフロア	(約 28 m ²)	17 室
	スイートルーム キング	(約 66 m ²)	2 室
	スイートルーム ツイン	(約 66 m ²)	7 室
敷地面積・延床面積	3,060 m ² ・約 15,900 m ²		
構 造	鉄骨造、地上 9 階・地下 1 階		
所 有 者	J R 東海不動産(株)		
運 営 者	(株) J R 東海ホテルズ		
設 計 者	(株) 山下設計、ジェイアール東海コンサルタンツ(株)		
施 工 者	大末建設(株)		
インテリアデザイン	ハーシュ・ベドナー・アソシエイツ (HBA)		

【マリオット・インターナショナルについて】

マリオット・インターナショナル (NASDAQ: MAR、本社：米国メリーランド州ベセスダ) は、146 の国と地域に 30 以上のブランド、合わせて 10,000 軒以上の宿泊施設を擁するホスピタリティー企業です。世界中でホテルの運営およびフランチャイズや、リゾートのオーナーシップ・プログラムを展開しています。当社は、受賞歴を誇る旅行プログラム、[Marriott Bonvoy®](#) (マリオット ボンヴォイ) を提供しています。



【コートヤード・バイ・マリオットについて】

コートヤード・バイ・マリオットは、「より良いことを成し遂げたい」という情熱に突き動かされる先進的な旅行者のためのホテルブランドです。世界 60 以上の国と地域で 1,365 軒以上のホテルを展開し、旅の目的を問わず、あらゆる旅行者のニーズに応えるサービスを提供しています。快適なベッドと機能的なワークスペースを備えた客室は、くつろぎとリフレッシュをかなえる上質な滞在体験を提供。ゲストは滞在中も働き、食事を楽しみ、人々とつながりながら、自分らしく最高のパフォーマンスを発揮することができます。コートヤード・バイ・マリオットは、マリオット・インターナショナルのグローバル旅行プログラム「[Marriott Bonvoy®](#) (マリオット ボンヴォイ)」に参加しています。会員は、世界各地の多彩なブランドポートフォリオへのアクセスに加え、「[Marriott Bonvoy Moments](#)」をはじめとする特別な体験や、無料宿泊特典、エリート会員資格などの充実した特典を利用できます。Marriott Bonvoy への入会は無料です。詳細は [marriottbonvoy.com](#) をご覧ください。また、コートヤード・バイ・マリオットの詳細や宿泊予約については [courtyard.marriott.com](#) をご覧ください。最新情報は [X](#)、[Instagram](#)、[Facebook](#) でも発信しています。

【ハーシュ・ベドナー・アソシエイツについて】

Hirsch Bedner Associates (HBA) は、1965 年に設立された世界有数のホスピタリティーデザイン事務所です。世界中に 20 カ所以上の拠点を構え、高級ホテルやリゾートのインテリアデザインを手掛けています。地域の文化を生かした洗練された空間を創造し、長年の経験と進化を重ねてきました。グローバルな視点を持ち、クライアントのビジョンを形にするデザインを提供し続けています。